

論点③ シートの補修効果等

シートの補修効果等

○シートの補修方法

遮水シート補修要領書(資料①)に基づき、次の手順で実施

【1重目パッチ】

- ・ハンドライスターにより仮止めする。写真⑤⑥
- ・サンダーにより溶接面をこすり、溶接しやすくする。写真⑦
- ・押し溶接機により溶接する。写真⑧
- ・バキュームテスト器により負圧検査を実施し、溶着を確認する。写真⑨

【2重目パッチ】

1重目パッチと同様に補修

○融着部の補修効果

- ・今回の補修で実施している押し溶接機による接合部と、施工時に実施している自走式融着機による接合部の引張試験の結果については、試験報告書(資料②)のとおり同様な値であるため、補修効果としては問題ないのではないか。
- ・なお、押し溶接接合は、施工時にも部分的に実施している融着方法である。

○破損箇所の証拠保全

今回、シート固定工が近接していたため、損傷部を除去してしまうとスペース不足で貼れないので、そのまま覆い被せて補修した。
従って、損傷部を切り取らず補修したことは適切であったと考えられる。
シート業者の見解書(資料③)